

# 狛江の教育

発行 狛江市教育委員会事務局

東京都狛江市和泉本町一丁目1番5号

〒201-8585 ☎ 03-3430-1111

ホームページアドレス <http://www.city.komae.tokyo.jp>

平成24年12月4日発行 第107号

## 猪方小川塚古墳の発掘調査

### 「猪江古墳群ではじめて横穴式石室が確認される」

猪江古墳群ではじめて横穴式石室が確認される。猪江教育委員会では、平成24年9月26日から10月31日にかけて、猪方三丁目にある猪方小川塚古墳において発掘調査を実施しました。

猪江教育委員会では、平成23年11月から始まった宅地造成工事に伴う発掘調査において、古墳を取り巻く周溝が確認され、盛土中に横穴式石室が残されていることが判明しました。

猪江地域は、「猪江百塚」と呼ばれるほどたくさんの古墳が築造された地域です。現在まで墳丘が残されている古墳は13基ほどですが、本来は50基以上の古墳が築造されたと考えられています。大半の古墳が5世紀半ばから6世紀半ばにかけて築造されたもので、いずれも竪穴系の主体部を有するとみられてきました。

しかし、今回発見された横穴式石室は、明らかに7世紀代に下るものであり、猪江古墳群においても、古墳の築造が7世紀に及ぶことが明らかになりました。さらに、この横穴式石室は、昨年年度一時中断していた調査を、「保存目的」の学術調査に切り替え、石室の築造方法や墳土の築造方法を明らかにすることで、猪方小川塚古墳の歴史的位置付けを明確にすること、さらには今後の保存方法を検討する素材を得ることを目的に行なったものです。

石室は、壁面上部の一部から天井部分が破壊されていたものの、比較的遺存状態は良く、調査では、石室の詳細な実測と観察を行いました。

遺体を安置した「玄室」の規模は内幅1.3m×長さ2.6mほどで、その手前に長さ1.8mほどの「前室」が作られています。壁面は約1.2mの高さで、切石積みの約4段分が残されていました。玄室床面には小礫が敷き詰められており、耳環、鉄鏃などの副葬品が出土しています。

調査の結果、石室の構築順序が明らかになっただけではなく、石室の構築方法と墳丘築造の関係性が明らかになったほか、石室の壁面には材料となる石を切り出した際、あるいは積み上げて壁面を組み上げた後に表面を仕上げた工具の跡が明瞭に残されていることも確認されました。

猪方小川塚古墳の築造年代については、今後詳しい検討が必要となりますが、周溝から出土した須恵器や石室から出土した須恵器、鉄鏃の形式等から、7世紀半ば頃と考えられます。

なお、調査期間中には、平成24年10月14日及び21日の2日にわたり、現地見学会を開催したところ、計860名の来場者がありました。また、猪江第一小学校、猪江第六小学校、猪江第六小学校6年生の皆さんが現地を見学しています。

現在、現地調査は終了し、石室は埋め戻し保存されています。調査成果の詳細は、平成24年度末を目処に報告書としてまとめ、平成25年当初には刊行する予定です。この成果を受けて、今後、現地をどのように整備・公開していくか、学識経験者による「猪方小川塚古墳調査保存検討委員会」において検討を進めていく予定です。

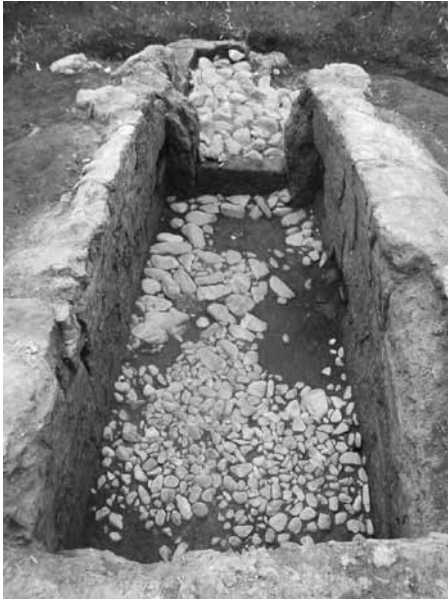
なお現在、教育長については、教育部長が職務代理者となっています。



平成23年度調査全景



石室（正面から）



石室（奥壁上から）



石室壁面の「切石切組積」



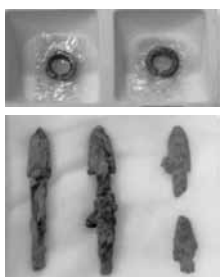
六小6年生の現地見学



見学会の様子



出土遺物①（須恵器）



出土遺物②（耳環・鉄鏃）

### 平成24年度狛江市教育委員会名簿

職名	氏名	住所
委員長	クマガイ 熊谷 勝仁	海老名市国分寺台三丁目
委員長職務代理者	カガワ 加川 道英	狛江市猪方四丁目
委員	ナカムラ 中村 ユウジ	狛江市岩戸南二丁目

教育委員長が  
決まりました

教育委員会 委員長  
熊谷 勝仁氏

本年11月1日付で任期満了となった教育委員の後任として熊谷 勝仁氏（新任）が、市議会第3回定例会本会議において教育委員として同意され、平成24年11月2日付で委員長に任命されましたことを報告いたします。